

図書館便り 1月号



しあわせ電子図書館

新宮中図書館蔵書検索「カーリル」

阪神・淡路大震災

1995年1月17日早朝、兵庫県神戸市周辺と淡路島でM7.3の直下型地震が発災してから、今年で30年となります。最大震度7の激震に見舞われた地域では、新幹線や高速道路の高架橋、ビルや住宅など多くの建物が倒壊し、広範囲の火災も招きました。全体で全壊家屋10万4,906戸、半壊家屋14万4,274戸の大被害をもたらしました。

災害ボランティア

発災後被災地の苦境を救うべく、全国から137万人もの市民ボランティアが駆けつけ、さまざまな支援を行いました。そのことから1995年は「ボランティア元年」と呼ばれ、その後の災害ボランティア活動の礎となっています。また政府は毎年1月17日を「災害ボランティアの日」、15日から21日までを「災害ボランティア週間」と定め、啓発・強化に努めています。

災害関連死

死者6,434人のうち、900人以上が災害関連死とされています。避難所の劣悪な環境や仮設住宅での孤立など心身への過度の負担が主な原因とされています。30年経った今も改善は進まず、その後の熊本地震や能登半島地震でも認められています。

参考①『地図で見る日本の地震』(右上)、『わかる! 取り組む! 災害と防災1 地震』(帝国書院)



『地図で見る 日本の地震』
山川徹/文 寒川旭/監修
(偕成社) 請求記号 453㍶



『新版災害ボランティア入門』
ピースポート災害ボランティア
センター/編 (合同出版)
請求記号 369㍶

歴史に残る最古の地震、679年の筑紫地震から2019年の山形沖地震まで、日本の地震の歴史を振り返ります。地域ごとに地図で紹介し、主な地震はその大きさや被害などを詳しく解説しています。

過去の地震を知ることは、大切な防災方法のひとつです。自分の暮らす地域で過去にどんな地震があり、どんな被害があったのか、知ることから始めましょう。

災害時には、被災した市区町村に「災害対策本部」が設置され、策定された計画により対策がなされます。しかし、その「公助」では拾いきれない被災者のニーズを素早く見つけ、対応できる柔軟さが災害ボランティアの生命線。その時、あなたの力を生かすためのトレーニングブック。



募 集

町立図書館
幼児向けおはなし会
読み手

町立図書館で行われる幼児向け「おはなしの会」で、絵本の読み聞かせをしてくれる人を募集します。コミュニティスクールの生徒として、地域の皆さんと楽しいひと時を過ごしませんか。興味がある人は司書にお声かけください。

- 日時: 2月22日(土)
11:00~11:30
- 会場: シーオーレ新宮2F
町立図書館内
- 定員: 2~3名
- ※事前に2・3回練習をおこないます。



本を一冊借りると引ける!!



信じるか否かはあなた次第!
一期一会を求め、
お薦めの本を占ってみませんか。

図書館おみくじ



手順

- ◇図書館の本を借りるとおみくじが一回引けます。
- ◇さらに、くじに書かれたお薦めの本を借りた人には御朱印^{しおり}を差し上げます（貸出手続きの際におみくじを提示してください）。

全国学校給食週間



『日本全国給食図鑑（東日本編）（西日本編）』（フレール館）請求記号374ニ

全国47都道府県の献立から各県の地場産業や伝統文化を紹介。比べてみると面白い!

今月の給食献立表でも紹介されていましたが、1月24日から30日は全国学校給食週間です。

皆さんが毎日、安心安全でおいしい給食を食べることができるのは、食材の生産者に栄養教諭、調理員など多くの方々のおかげです。そして「いのちをいただく」ということに想いを巡らせ、感謝しましょう。

十進分類 8類

私の分類は「言語」です。日本語はもちろん、英語、中国語、世界中の言語に関する本を取り扱います。辞書、文法や音声、文章の書き方、方言などの本もここにあります。古今東西の「ことば」について知りたいことがあるなら、私におまかせください!

げんご 8言語

日本語についてはもちろんのこと、世界各国の言葉についての本があるよ

受験ガンバ!

図書館も応援しています

三年生の皆さんは高校入試に向け正念場です。身体の調子や心持ちはいかがでしょうか。

図書館の閲覧席で学習もできますが、時には息抜きも大切。静かにのんびりとくつろいだり、好きな本を読んでリフレッシュしましょう。勉強の効率も上がるかもしれません。

日々の努力の成果はしっかりと蓄積されているはず。栄養と睡眠を十分にとり、自分を信じて本番に臨んでください。

